

「K³茶論」の講師を募集します！

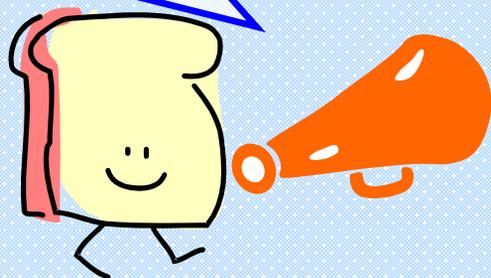
高等教育コンソーシアム信州では、毎月開催している「K³茶論（K・スリー・サロン）」で、講師をしていただける方を募集しています！

『K³茶論』ってなに？

毎回異なる講師の方を招き、高等教育コンソーシアム信州が導入した遠隔講義システムを利用して、自由なテーマのもと参加者同士で楽しくトークをする、という気軽なスタイルの『茶論（サロン）』です。

長野県内各地に所在する8大学を遠隔講義システムで結ぶことにより、参加者は自大学にいながら他大学が配信する講演を受講することができます。

『K³』とは、「高等教育交流（Koutou Kyouiku Kouryu）」の略称です。



遠隔講義システムにより、県内8大学が『K³茶論』の会場



参加者はどんな人？

大学教職員、大学生に限らず、どなたでも自由にご参加いただけます。もちろん参加費は無料です。

将来的には市民の方と高等教育機関の交流の場にしたいと考えています。

これまでの講師は？

これまでのテーマや内容、講師などについては、高等教育コンソーシアム信州のホームページをご覧ください。

動画もご覧いただけますのでぜひご参照ください。

<http://www.c-snet.jp/k3/>

詳しいお問い合わせ、お申し込みは・・・

高等教育コンソーシアム信州 事務局(森下)まで

TEL:0263-37-2956(内線:811-7274) MAIL:morisita@shinshu-u.ac.jp

あなたも『K³茶論』の講師をしませんか？

Q『K³茶論(K・スリー・サロン)』ってなんですか？

A『K³』とは「高等教育交流 (Koutou Kyouiku Kouryu)」の略称です。遠隔講義システムを活用し、毎回異なる講師の方と自由なテーマのもと楽しくトークをする、という気軽なスタイルの『茶論』です。
◇時間:17:30～19:00(90分) ◇会場:「高等教育コンソーシアム信州」加盟各大学遠隔講義システム講義室

Q「高等教育コンソーシアム信州」とは？

A長野県下8大学は、従来から進めてきた様々な連携による取組みを発展させるため、新たに「高等教育コンソーシアム信州」を設立しました。これは加盟大学の個性を活かしつつ、協力関係の中で教育研究資源を有効活用し、学生教育の成果と教育研究の還元により、県と地域の発展に貢献することをめざします。

◇◇高等教育コンソーシアム信州加盟8大学◇◇

信州大学、長野県看護大学、佐久大学、諏訪東京理科大学、
清泉女学院大学、長野大学、松本歯科大学、松本大学

Q『K³茶論』には、だれが参加できますか？

A『K³茶論』は大学教職員、大学生に限らず、どなたでも自由にご参加いただけます。参加費は無料です。将来的には市民の方と高等教育機関の交流の場にしたいと考えています。

Q過去のテーマは？

Aテーマは講師の方により自由に決めていただきます。

◇テーマ、講師

第1回	5/21(木)	終了	「学生の学びとコンピュータ」	信州大学 矢部正之
第2回	6/18(木)	終了	「学生と歩いて歩いた信州の40年」	信州大学 小坂共榮
第3回	7/2(木)	終了	「ICT活用教育と著作権」	放送大学 尾崎史郎
第4回	7/22(水)	終了	「草の根長期海外留学推進:現場の取り組み」	信州大学 桑井資行
第5回	7/30(木)	終了	「モンゴル現代文学手稿のデジタル化による 保存と復元の可能性について」	清泉女学院大学 芝山 豊
第6回	9/10(木)		「e-Learning教材をつくろう！」	信州大学 e-Learningセンター

※VOD(Video On Demand)形式で過去の『K³茶論』の様子をご覧ください(<http://www.c-snet.jp/k3/>)。

Q『K³茶論』の講師になると、どんなことができますか？

A講師の方は「K³茶論」を通して次のようなことができます。

- ① 分野の壁を越えて、多くの方々とお話することができます。
- ② 『『K³茶論』での発表 = 研究のまとめ』につなげることができます。
- ③ ご講演をビデオコンテンツ化できます。

Q私も『K³茶論』でお話したいのですが、どのようにしたらいいですか？

A『K³茶論』の講師に興味がある方、講師に推薦したい人がいる方は、下記担当者までお申し出ください。「高等教育コンソーシアム信州」では、講師をしていただける方を随時募集しています！

☆☆お問い合わせ、お申し込み先☆☆

「高等教育コンソーシアム信州」事務局(担当者:森下)

TEL:0263-37-2956(内線:811-7274) MAIL:morisita@shinshu-u.ac.jp